

オーラキンB脱水素酵素

Cat. No. EXWM-0314

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 細菌 *Stigmatella aurantiaca* からの酵素は、aurachin C を aurachin B に変換する最終ステップを触媒します。in vivo では、この酵素は 4-hydroxy-2-methyl-3-oxo-4-[(2E,6E)-farnesyl]-3,4-dihydroquinoline-1-oxide の還元を触媒し、2-methyl-1-oxo-4-[(2E,6E)-farnesyl]-3,4-dihydroquinoline-3,4-diol を形成します（上記の反応は右から左に進行することに注意してください）。その後、これは自発的な脱水を介して aurachin B を形成します。

別名 AuaH

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.1.1.394

反応
$$\text{aurachin B} + \text{NAD}^+ + \text{H}_2\text{O} = 4\text{-ヒドロキシ-2-メチル-3-オキソ-4-}[(2\text{E},6\text{E})\text{-ファルネシル}]\text{-3,4-ジヒドロキノリン 1-オキシド} + \text{NADH} + \text{H}^+ \text{ (全体反応); (1a) } 3,4\text{-ジヒドロキシ-2-メチル-4-}[(2\text{E},6\text{E})\text{-ファルネシル}]\text{-3,4-ジヒドロキノリン 1-オキシド} + \text{NAD}^+ = 4\text{-ヒドロキシ-2-メチル-3-オキソ-4-}[(2\text{E},6\text{E})\text{-ファルネシル}]\text{-3,4-ジヒドロキノリン 1-オキシド} + \text{NADH} + \text{H}^+; \text{ (1b) } \text{aurachin B} + \text{H}_2\text{O} = 3,4\text{-ジヒドロキシ-2-メチル-4-}[(2\text{E},6\text{E})\text{-ファルネシル}]\text{-3,4-ジヒドロキノリン 1-オキシド (自発的)}$$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保管は +4 °C で行ってください。長期間の保管は -20 °C ~ -80 °C で行ってください。